

## 公益目的事業 1

全国の美術系大学において美術（絵画）を専攻する国内の学生及び留学生に対しての  
奨学金の支給並びに若手作家に対する支援事業

### 1. 奨学金の支給事業

第 21 期奨学生について説明及び募集した関係大学より 17 名を決定し奨学金を支給した。

東京藝術大学・武蔵野美術大学・多摩美術大学・女子美術大学・愛知県立芸術大学  
京都市立芸術大学・京都造形芸術大学・筑波大学・東北芸術工科大学  
広島市立大学

以上 10 大学 17 名－1 名 36 万円 計 612 万円

第 20 期奨学生についても 2 年目の奨学金を継続して支給した。

東京藝術大学・武蔵野美術大学・多摩美術大学・女子美術大学・愛知県立芸術大学  
京都市立芸術大学・京都造形芸術大学・筑波大学・東北芸術工科大学  
金沢美術工芸大学・広島市立大学

以上 11 大学 14 名－1 名 36 万円 計 504 万円

\* 目良真弓（京都造形芸術大学）・岩渕華林（東京造形大学）は大学院を修了したため 2 年目の支給を打ち切った。

### 2. 研究成果発表

#### 第 20 回奨学生美術展

第 20 期奨学生の研究発表の展覧会を開催した。

出品作家：山田優アントニ（愛知県立芸術大学院・油画）

高岡暁（金沢美術工芸大学院・日本画）

伊藤なおみ（京都市立芸術大学院・日本画）

前田和子（京都造形芸術大学院・日本画）

目良真弓（京都造形芸術大学院・版画）

高橋舞子（女子美術大学院・油画）

谷保玲奈（多摩美術大学院・日本画）

加藤寛史（筑波大学院・油画）

京都絵美（東京藝術大学院・文化財保存日本画）

荒木愛（東京藝術大学院・デザイン描画）

山田彩加（東京藝術大学院・版画）

岩渕華林（東京造形大学院・版画）

山口裕子（東北芸術工科大学院・日本画）

原田圭（東北芸術工科大学院・油画）

友清大介（広島市立大学院・油画）

佐藤希（武蔵野美術大学院・日本画）以上 16 名

招待作家：大西守博（第 1 期奨学生・京都市立芸術大学院・日本画）

薄久保香（第 17 期奨学生・東京藝術大学院・油画）以上 2 名

参考出品：福島沙由美（前回の奨学生美術展において優秀作品として買上げた「風懐鏡」を参考出品した。）

イベント 1：アーティストトーク 10 月 16 日（日）

イベント 2：講演会「美術に何ができるか」10 月 23 日（日）

講師：大野正勝（岩手県立美術館学芸課普及課長）

会期：2011年9月28日（水）～11月6日（日）

出品点数：22点

開館日数：35日間

入館者数：2105名

### 3. 相談・助言事業

奨学生及び若い作家が社会に出て行くにあたって必要とされる様々な相談や助言を継続的に行なった。

## 公益目的事業2

### 佐藤美術館の運営等、美術の普及に関する事業

#### 1. 展覧会

(1) 当財団の収蔵・寄託作品によるテーマ展示。

～今日の人物表現～

出品作家：安彦文平・大野俊明・小木曾誠・柿沼直文・鴻崎正武・佐々木剛・松生歩  
松本華子・石井麻耶・呉亜沙・清水豊・諏訪敦・野村陽子・長谷川雅也  
以上14名

会期：2011年5月17日（火）～6月30日（木）

出品点数：19点

開館日数：39日間

入館者数：1423名

(2) 特別展

sogno・夢～彫刻家二田原英二と次代を担う作家展～

彫刻家二田原英二と注目の若手彫刻家10名による展示。

出品作家：二田原英二・伊藤一洋・稲葉友宏・猪瀬昌延・井原宏蒨・小田薫・澤田志功  
富田菜摘・前原冬樹・三宅一樹・山内隆 以上11名

イベント1：アーティストトーク1月22日（日）

イベント2：ギャラリートーク&ツアー1月29日（日）

ナビゲーター：猪瀬昌延・富田菜摘・三宅一樹・小田薫

当館でのギャラリートーク終了後に東京藝術大学アトリエ及び東京藝術大学美術館において開催された彫刻の卒業制作展を見学した。

協力：岡宮美術・Hpgrp GALLERY 東京・数寄和・YOKOI FINE ART・山岸鋳金工房

会期：2012年1月13日（金）～3月4日（日）

出品点数：57点

開館日数：45日間

入館者数：2544名

(3) 企画展

文化庁新進芸術家海外研修制度成果発表 神戸智行展 ～イノセントワールド～  
当財団第9期奨学生、神戸智行（多摩美術大学院・日本画）による文化庁海外研修員（ボストン）成果発表展を開催した。

- イベント1：公開インタビュー11月23日（水・祝）  
聞き手：藤田千彩（アトライター）
- イベント2：アーティストトーク&ギャラリーツアー12月3日（土）  
当館でのアーティストトーク終了後、同時開催中の銀座ギャラリー広田美術の個展会場をめぐる。
- イベント3：復興支援チャリティー作品販売  
会期中ミュージアムショップにて神戸智行が日本画で描いた短冊作品を1点1万円（限定10点）で販売しその売り上げを全額「いわて学び基金」へ全額寄付した。
- 協力：ギャラリー広田美術・太宰府天満宮  
協賛：新宿フィールドミュージアム  
会期：2011年11月15日（火）～12月18日（日）  
出品点数：57点  
開館日数：30日間  
入館者数：2968名

## 2. ワークショップ

夏休みワークショップ ～かな料紙・和紙と箔～  
和紙の特性に触れながら、岩絵具や、さまざまな箔を扱い、かな文字を融合させた装飾作品を2日間で制作した。

講師：藤井 聡子（第9期奨学生・東京藝術大学院・院展所属）

会期：2011年7月30日（土）～7月31日（日）

2011年8月1日（月）～8月2日（火）

2011年8月25日（木）～8月26日（金）

開催日数：6日間

参加者：57名

## 3. 展示室の貸与

### (1) art room 501～杉並学院・菊華高校から育ったアーティスト展～

杉並学院・菊華高校の美術室から育った卒業生たちによるグループ展を開催した。

出品作家：米谷義子・全田紗和子・イガラシ ルー・野辺康介・曾我彩華・永井美名  
石井泰葉 以上7名

主催：art room 501 実行委員会

会期：2011年4月1日（金）～4月10日（日）

出品点数：73点

開館日数：10日間

入館者数：541名

### (2) 画心展 京都造形芸術大学日本画 selection vol-1

京都造形芸術大学で日本画を専攻している学生並びに当財団の奨学生の中から選抜された作家たちによる研究発表展を開催した。また、本展は当館と、東京芸術学舎とで会場を分け同時開催した。

出品作家：イ ミニョン・奥村美佳・梶岡俊幸・金本典子・川内真梨子・木下としえ  
下森明香・庄司千珠・田中裕子・中原麻貴・長谷川雅也・前田和子  
松崎有希子・山田紗知代 以上奨学生14名

幸田史香・後藤吉晃・佐竹龍蔵・古田師野・水野悠衣 以上 5 名 合計 19 名  
イベント：技法材料講座「膠～三千本が消えた～」4月16日（土）  
講師：青木芳昭（京都造形芸術大学教授）  
主催：京都造形芸術大学日本画研究室  
協力：東京芸術学舎  
会期：2011年4月15日（金）～4月24日（日）  
出品点数：24点  
開館日数：9日間  
入館者数：584名

(3) ShinPA!!!! 東京展 東京藝術大学デザイン描画系作品展 2011

長野・おぶせミュージアムで開催された ShinPA!!!!展の東京展を開催した。

出品作家：阿部譲・荒木愛・泉東臣・井上越道・浦和志津香・押元一敏・金丸悠児  
金木正子・川本淑子・小林英且・小宮絵莉・小柳景義・三枝淳・高橋浩規  
田崎冬樹・田宮話子・堤岳彦・永井夏夕・森田洋美・山本陽光・横尾奈美  
以上 21 名

イベント1：トークイベント7月16日（土）  
芸大デザイン科描画研究室による本音トークディスカッション！

イベント2：ワークショップ7月17日（日）  
「しなやかな面相筆（めんそうふで）の線で描いてみよう！」  
講師：田宮話子・川本淑子・浦和志津香・横尾奈美・小柳景義・小宮絵莉

イベント3：出品作家全員によるチャリティー小作品展（ミュージアムショップにて開催）  
\*1点1万円で販売しその売り上げ全額を東日本大震災被災地への義援金（日本赤十字社）へ寄付した。

主催：ShinPA 実行委員会  
協力：おぶせミュージアム・中島千波館  
会期：2011年7月15日（金）～7月24日（日）

出品点数：23点  
開館日数：9日間  
入館者数：583名

(4) 多摩美術大学大学院 版画・日本画展 2011

多摩美術大学大学院日本画専攻と版画専攻の2年生による研究発表展を開催した。

出品作家

版画：石橋祐一郎・金子絵里・齊籐亮子・佐々木由香里・庄司朝美・田中智美  
谷美桜里・服部未来・濱田路子・春川真由美・安井春菜・山下高史  
以上 12 名

日本画：大嶋仁美・大隅さよこ・小谷里奈・清水圭・Jung Yu-sun・杉澤友佳  
角川悠香・谷保玲奈・伏見なな子・星野宏喜・向井理恵・吉澤舞子  
以上 12 名 合計 24 名

イベント1：ワークショップ「版画と日本画を体験してみよう！」  
9月3日（土）9月4日（日）

イベント2：版画・日本画作品をより深く理解してもらうために出品者の小作品に触れられるコーナーを設置。（5階）

主催：多摩美術大学版画研究室・日本画研究室

会期：2011年9月2日（金）～9月11日（日）  
出品点数：版画18点 日本画12点 触れる展示 22点 合計52点  
開館日数：9日間  
入館者数：517名

(5) 武蔵野美術大学大学院日本画コース修了展

～終わっては始まり、また繋がって～

武蔵野美術大学大学院日本画コース2年生による研究発表展を開催した。

出品作家：大町未花・金子綾子・蕪山昌平・川浪芽・キムヘリム・高田研二郎  
中村絵里子・羽田雄貴・山田英和・横田綾子・渡辺晃世 以上11名

イベント：ギャラリートーク 3月10日（木）

ゲスト：北澤憲昭（武蔵野美術大学教授・美術評論家）

立島恵（佐藤美術館学芸部長）

主催：武蔵野美術大学日本画研究室

会期：2012年3月10日（土）～3月21日（水）

出品点数：15点

開館日数：10日間

入館者数：462名

4. その他

(1) 講演会

「アートには今何ができるのか」東日本大震災において

～マコトフジムラ：911グラウンドゼロ体験者との対話集会～

会場：佐藤美術館

主催：IAM Japan

協力：佐藤美術館

日時：2011年4月19日

講師：マコトフジムラ（日系米国人日本画家）

(2) 出品協力

当館所蔵・寄託作品の貸出協力を行なった。

～夢幻世界を描き続けた日本画家～関主税展

会場：千葉県立美術館

主催：千葉県立美術館

後援：朝日新聞社千葉総局・産経新聞社千葉総局・千葉日報社・東京新聞千葉支局

日本経済新聞社千葉支局・毎日新聞社千葉支局・読売新聞社千葉支局

NHK千葉放送局・チバテレ・ベイエフエム・千葉県ケーブルテレビ協議会

会期：2011年11月26日（土）～1012年1月15日（日）

貸出作品：関主税作 安房の春 111.0×161.5 cm 1990年作

世界中の子と友達になれる～松井冬子展

会場：横浜美術館

主催：横浜美術館・横浜市芸術文化振興財団

後援：横浜市・読売新聞東京本社

会期：2011年12月17日（土）～2012年3月18日（日）  
貸出作品：松井冬子作 たちどころに破れた異物 109.0×194.0 2006年作

五美大展・女子美術大学修了制作展

会場：女子美術大学・国立新美術館

主催：女子美術大学

会期：2012年1月16日（月）～3月25日（日）\*貸出期間

貸出作品：高橋舞子作 涙でできた石を積み 112.0×194.0 cm 油彩 2011年作

Pre-show 2012 TORIDE・東京藝術大学卒業・修了作品展

会場：東京藝術大学取手校地・東京藝術大学大学美術館

主催：東京藝術大学

会期：2012年1月18日（水）～2月4日（土）\*貸出期間

貸出作品：福島沙由美作 風懐鏡 162.0×162.0 cm 2010年作

（3）掲載協力

当館所蔵作品の掲載協力を行なった。

書籍名：「本」（読書人の雑誌）

発行：講談社

発行日：2012年2月1日

掲載内容：表紙挿画

掲載作品：薄久保香作 stop and motion 162.0×130.3 cm 油彩 2011年作

（4）後援協力

以下の催事において当館の名義後援を行なった。

ガロン第2回展「日本背景」

会場：国登録有形文化財 旧田中家住宅（埼玉県川口市）

主催：川口市・川口市教育委員会・ガロン実行委員会

会期：2012年2月14日～3月18日（日）

公益目的事業3

美術作品の収集・保存事業

- ・奨学生美術展出品作品のなかから優れた作品を買上し奨学生及び若い作家への支援にするとともに当館のコレクションの充実をはかった。

買上作品：高橋舞子作 涙でできた石を積み 112.0×194.0 cm 油彩 2011年作

薄久保香作 stop and motion 162.0×130.3 cm 油彩 2011年作

- ・奨学生及び若手作家の資料を整理・保存した。

**収益事業 1**  
**美術に関する受託事業**

公益目的事業の財源に充てるため、美術作品に関する展示指導等を行ないました。

**収益事業 2**  
**不動産賃貸事業**

公益目的事業の財源に充てるため、不動産の賃貸を行ないました。  
アート吉祥寺ビルの賃貸事業、宮崎県の橘2号館、3号館の共同住宅の賃貸事業、  
宮崎県の土地賃貸事業（駐車場として使用）、軽井沢の土地賃貸事業（駐車場として  
使用）などを行ないました。

**収益事業 3**  
**ミュージアムショップ事業**

美術の普及のため、展覧会の図録・絵葉書等の販売を行ないました。

以上

## 平成23年度第21期奨学生一覧表

氏名	国籍	生年月日	年齢	在学学部	専攻	指導教員
<b>東京藝術大学</b>						
金 未来(きむ みれ)	韓国	1983.3.15	28	大学院美術研究科修士1年	デザイン(日)	中島千波
小塚 直斗(こづか なおと)	日本	1984.3.2	27	大学院美術研究科博士1年	油 画	佐藤一郎
関谷 理(せきや おさむ)	日本	1982.9.29	28	大学院美術研究科博士2年	日本画	斉藤典彦
<b>武蔵野美術大学</b>						
高原 綾(たかはら あや)	日本	1985.4.10	26	大学院造形研究科修士2年	日本画	滝沢具幸
桂 典子(かつら のりこ)	日本	1988.9.29	22	大学院造形研究科修士1年	油 画	遠藤彰子
<b>多摩美術大学</b>						
赤津 桂子(あかつ けいこ)	日本	1988.1.6	23	大学院美術研究科修士1年	油 画	日野之彦
金 利朱(きむ いじゅ)	韓国	1984.1.5	27	大学院美術研究科博士1年	版 画	渡辺達正
<b>女子美術大学</b>						
横山 瑛子(よこやま えいこ)	日本	1988.12.28	22	大学院美術研究科修士1年	油 画	山内 隆
<b>愛知県立芸術大学</b>						
高坂 隆介(こうさか りゅうすけ)	日本	1987.9.26	23	大学院美術研究科修士1年	日本画	吉村佳洋
<b>京都市立芸術大学</b>						
吉田 幸紘(よしだ ゆきひろ)	日本	1980.11.28	30	大学院美術研究科博士2年	日本画	綾田勝義
<b>京都造形芸術大学</b>						
桃田 有加里(ももだ ゆかり)	日本	1987.10.2	23	大学院美術研究科修士1年	油 画	川村悦子
幸田 史香(こうだ ふみか)	日本	1986.3.29	25	大学院美術研究科博士2年	日本画	山田 伸
<b>筑波大学</b>						
寶 偉(どう うえい)	中国	1982.5.26	29	大学院人間総合研究科修士1年	日本画	藤田志朗
<b>東北芸術工科大学</b>						
大平 由香理(おおひら ゆかり)	日本	1988.6.21	23	大学院美術研究科修士1年	日本画	末永敏明
西村 沙由里(にしむら さゆり)	日本	1988.4.25	23	大学院美術研究科修士1年	油 画	若月公平
<b>広島市立大学</b>						
八嶋 洋平(やしま ようへい)	日本	1985.9.20	25	大学院美術研究科博士2年	油 画	友安一成
田村 美智子(たむら みちこ)	日本	1984.10.16	26	大学院美術研究科博士1年	日本画	西田俊英
邦人14名 韓国人2名 中国人1名 合計17名						




## 平成22年度第20期奨学生一覧表


氏名	国籍	生年月日	年齢	在学学部	専攻	指導教員
<b>東京藝術大学</b>						
京都 絵美(みやこ えみ)	日本	1981.12.15	28	大学院美術研究科博士3年	文化財保存	荒井 経
荒木 愛(あらき あい)	日本	1984.10.18	25	大学院美術研究科修士2年	デザイン(日)	中島千波
山田 彩加(やまだ あやか)	日本	1985.8.7	24	大学院美術研究科博士2年	版画	東谷武美
<b>武蔵野美術大学</b>						
佐藤 希(さとう のぞみ)	日本	1986.9.22	23	大学院造形研究科修士1年	日本画	内田あぐり
<b>多摩美術大学</b>						
谷保 玲奈(たにほ れいな)	日本	1986.3.27	24	大学院美術研究科修士2年	日本画	米谷清和
<b>女子美術大学</b>						
高橋 舞子(たかはし まいこ)	日本	1987.11.30	22	大学院美術研究科修士2年	油画	田中一幸
<b>愛知県立芸術大学</b>						
山田 優 アントニ(やまだ ゆう)	日本	1987.3.18	23	大学院美術研究科修士2年	油画	白河宗利
<b>京都市立芸術大学</b>						
伊藤 なおみ(いとう なおみ)	日本	1984.7.3	25	大学院美術研究科博士2年	日本画	浅野 均
<b>京都造形芸術大学</b>						
前田 和子(まえだ かずこ)	日本	1986.6.2	23	大学院美術研究科修士2年	日本画	菅原健彦
<b>筑波大学</b>						
加藤 寛史(かとう ひろふみ)	日本	1985.6.26	24	大学院人間総合研究科博士2年	油画	内藤定壽
<b>東北芸術工科大学</b>						
山口 裕子(やまぐち ゆうこ)	日本	1982.8.7	27	大学院美術研究科修士2年	日本画	番場三雄
原田 圭(はらだ けい)	日本	1987.12.23	22	大学院美術研究科修士2年	油画	木原正徳
<b>金沢美術工芸大学</b>						
高岡 暁(たかおか あきら)	日本	1987.7.26	22	大学院美術研究科修士2年	日本画	土屋禮一
<b>広島市立大学</b>						
友清 大介(ともきよ だいすけ)	日本	1983.4.21	26	大学院美術研究科博士3年	油画	諏訪 敦
邦人14名 合計14名						

# 監査報告書

公益財団法人 佐藤国際文化育英財団  
理事長 中田 静野 殿

平成 24 年 5 月 21 日

公益財団法人 佐藤国際文化育英財団  
監事 中村 敬明 

公益財団法人 佐藤国際文化育英財団  
監事 塚井 隆幸 

私たち監事は、平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実  
は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。